台帳作成支援ツールの使い方 (Windows版)

平成21年12月

企画部情報企画課

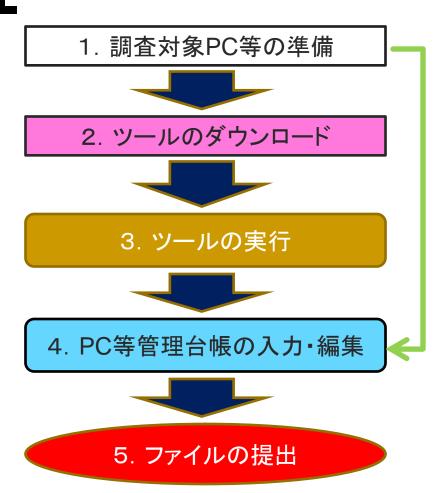
何を作成するの?

ご利用のパソコンから

- インストールされているソフトウェアの一覧
- パソコン固有の情報(IPアドレスなど)

このツールを実行しパソコン情報が取得できるのは、 Windows 2000/XP/Vista/7の各バージョン 並びに2000/2003/2008 Server Editionです。

取得作業の流れについて



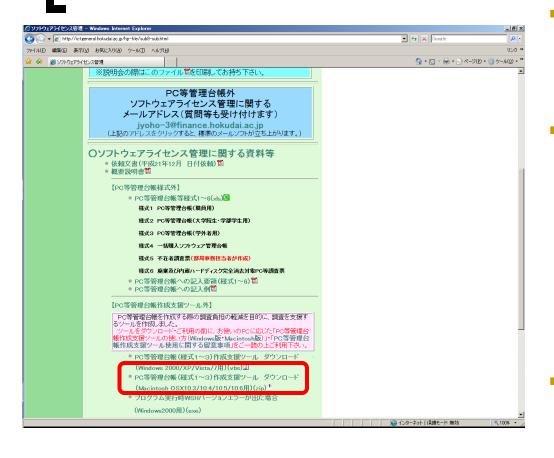
(手入力の場合)

- パソコン情報作成における、データ作成作業の流れについては右図の通りとなっております
- 各項目をクリックしますと該当ページにジャンプします

1. 調査対象PC等の準備

- ご使用のパソコンから
- インターネットブラウザ (Internet Explorer / Fire Fox / Google Chrome / Opera / Safari 等)を用いて
- 情報環境推進本部ホームページにアクセスして ください
 - http://ict.general.hokudai.ac.jp/hp-file/index.html
- 「<u>台帳作成用支援ツール Windows版</u>」の のリンクをクリックして下さい。

2. ツールのダウンロード



- Windows 2000/XP/Vista/7用用の 様式1~3 PC等管理台帳作成支 援ツールダウンロードの調査該当 様式のリンクを押下してください (Internet Explorer, Safariの場合)
- Fire Fox, Google Chromeではリンクをクリックするとファイル内のスクリプトが直接見える状態になりますので、[右クリック]→[名前を付けてリンク先を保存(K)]を押し、保存画面を出しますが、ブラウザがファイルの種類の規定値を"Text Document"で定義しておりますので"すべてのファイル"を選択して(更にChromeはファイルの拡張子をvbsに変更し)保存して下さい。
- Poperaの場合は[右クリック]→[リンク先のコンテンツを保存]で、一度対象PCに保存してから実行して下さい
- すぐにメッセージ(<u>次ページ参照</u>) が表示されます

3. ツールの実行(1)

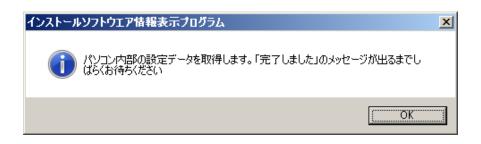


「開く(O)」を 押下してください

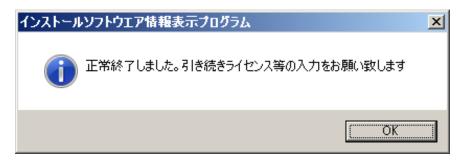


OSの種類により再度右記 メッセージが出る場合があり ますので、その場合は 「実行する(R)」を 押下してください

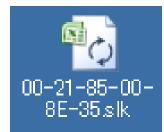
3. ツールの実行(2)



このようなメッセージが表示されますのでOKを押下してください



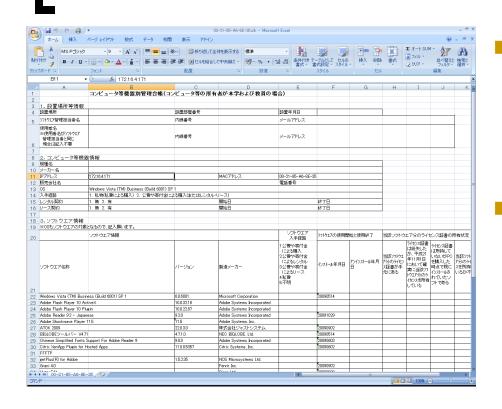
正常終了した場合、このよう なメッセージが出ますので、 OKを押下します



デスクトップに左記のようなファイルが作成されています 表計算ファイルソフト(Excel・三四郎・Open Office Calc等)で実行し、 編集を開始してください

(Excelがインストールされている機器については自動的にファイルが開き、編集できる仕様になっています)

4. PC等管理台帳の入力・編集(1)



- PC等管理台帳の作成 に当たっての注意事項 及び参考事項<u>1</u>・<u>2</u>・<u>3</u> (PDF)
- ツール利用後のPC等 管理台帳の入力・編集 にあたっては、上記の 注意事項及び参考事 項をお読みになり、必 須事項部分の入力をお 願いします

「4. PC等管理台帳の入力・編集(2) 入力項目一覧

◎プログラムによる自動取得項目
 IPアドレス(自動取得)
 MACアドレス(自動取得)
 OS名(自動取得)
 ソフトウェア名称(自動取得)
 ソフトウェアバージョン(自動取得・一部)
 ソフトウェア製造メーカ(自動取得)
 使用開始日(自動取得・一部)

●手入力項目

【設置場所情報等】

- □ 設置場所
- □ 設置部屋番号等
- □ ソフトウェア管理担当者名
- □ PC等使用者名
- □ 所属部局等名·専攻·学科等名
- □ 年次
- □ 職名

- □ 職員番号・学生番号
- □ 連絡先電話番号・内線番号
- 連絡先メールアドレス

【PC等情報】

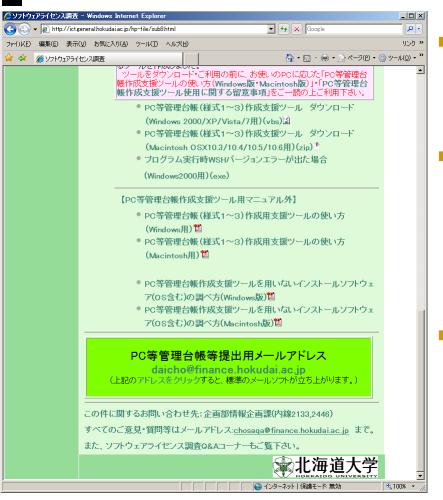
- □ 機種名
- □ メーカ名
- □ PC等の種類
- □ 入手経路
- □ 入手年月日

【ソフトウェア情報】

- □ インストール年月日
- □ ソフトウェア入手経路
- □ ライセンスの所有状況 (該当部に○を入力してください)
- □ ソフトウェア提供教員情報

記入について不明な点については<u>情報環境推進本部ホームページ</u>内の、ソフトウェアライセンス管理Q&Aコーナーもしくは情報企画課内線2133・2446か、chosaga@finance.hokudai.ac.jp へ

5. ファイルの提出



- 入力した後は、そのままファイル の名前を変えずに保存してくだ さい。(デュアルブート機については次 ページ参照)
- 送付については、メールアドレス daicho@finance.hokudai.ac.jp をクリックすると標準のメールソフトが実行されますので、そのメールアドレスに調査済みファイルを添付して送付してください。
- 設定等の都合で実行されない場合はメールアドレス daicho@finance.hokudai.ac.jp を入力して送付してください。

デュアルブート機の取り扱い

- Intel MacなどでDualBoot(デュアルブート)機能を利用し、複数のOSを使用している場合は、OS単位での調査結果を提出していただくことになります。
- 提出するPC等管理台帳ファイルは各OS毎になります。その際、ネットワークカードを同一のものを使用している場合、提出ファイル名が重複する可能性があるため、ツールでのファイル名の生成はMACアドレスのファイル名の最後に、WindowsOSなら[_w]、MacintoshOSなら[_m]と表示しております。Unix系OSとのデュアルブート使用の際は、Unix系OS等のファイル名に[_u]で追加して、送付してください。
- 1台のPC等で2つのOSが別々のネットワークカードを使用している場合(Windowsは有線LANカード、Macintoshは無線LANカードの場合など)は、 自動生成されるファイル名はそのままで提出して下さい。

(例)

WindowsOS XX-XX-XX-XX-XX_w.slk
MacintoshOS XX-XX-XX-XX-XX_m.slk
UNIX系OS XX-XX-XX-XX-XX u.slk

実行途中でエラーが出た場合



- エラーが発生した場合は、Cドライブに、
 - 「\$\$\$temp_app_data\$\$\$」フォルダが作成されています
 - この中のすべてのファイルを下記お問い合わせメールアドレスにメール添付してお問い合わせください
- お問い合わせメールアドレス

chosaqa@finance.hokudai.ac.jp

お手数をおかけしました

- 取得内容は個人情報ですので学外に漏らすことはいた しません
- 収集したデータについては、情報環境推進本部にて統計データとして使用させていただきます
- 入力内容につきまして、こちらから電話などでお聞きすることがあるかもしれませんので、ご協力をお願い致します
- 一度送付した内容に訂正があった場合は、先に送付したファイルを訂正し、再度送付してください。
- ダウンロードしたツールは調査実施後削除してください。
- お疲れ様でした